

公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会 平成26年度事業計画

I.概要

平成25年度より公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会としての活動がスタートした。「会員の拡大」「新名称の周知」「教材を通じた普及強化」「新公益法人移行後のスムーズな運営」を重点項目に掲げての事業年度となった。

事業としては、ネイチャーゲーム指導者の養成研修事業に加え、東京都での全国ネイチャーゲーム研究大会、教員へのアプローチの一環となる教員免許状更新講習、横浜市からの受託事業となる図書館を活用した行事、シェアリングネイチャーのファンを増やす為の試行としての丸の内さえずり館を活用した行事、スポーツ振興くじ助成金を活用した指導者の活用事業としてのネイチャーゲームセミナー、組織名称の変更に伴い指導者を対象とした研修事業としてシェアリングネイチャーを考えるセミナーを開催した。また、東日本大震災被災地復興支援活動としてお茶っこ広場への開催、協力も継続して実施している。

ネイチャーゲームの普及の指標ともなる年度末会員数については、平成18年度より続いていた対前年度との会員数減少に対して、昨年度は微増の結果を残すことができたが、今年度末の予想としては、9,540人が見込まれている。引き続き、知名度のアップや広報の見直しなどをはじめとする取り組みを積極的に行い、ネイチャーゲームリーダー養成講座の受講者の増加をはかっていきたい。

平成26年度の事業計画は、第1回通常総会にて承認された「中期経営計画」に基づいている。これは、日本協会、都道府県組織、そして会員個人が、それぞれの目標を持ち、それぞれの活動の中で、ひとつずつ目標に向かってステップアップしていくというものである。三者が協力してはじめて達成されるものであることから、しっかりとこの計画を周知共有することをはじめとして、組織および会員が楽しみながら取り組めるようなサポートを行っていきたい。

II.会員数の状況

	平成25年度 見込み	平成24年度 実績	平成23年度 実績
組織主催リーダー養成講座 総参加者数	352	562	438
〃 講座数	30	42	33
〃 参加者平均	11.7	13.4	13.2
全リーダー養成講座 総参加者数	957	1,094	929
指導者を含む総会員数	9,540	9,617	9,597

Ⅲ. 平成 26 年度の重点項目

1. 会員数の拡大

リーダー養成講座の開催条件を見直し、少人数でも講座を開催しやすくする。これにより、出前講座開催会場数を伸ばし、また、中止となる講座を減少させることにつなげ、会員数の拡大をはかる。

2. シェアリングネイチャーについての研究と普及

専門委員会を設置して、社会のためにあるべきシェアリングネイチャーについての研究を行うとともに、新しい組織名称でもある「シェアリングネイチャー」を広報し、認知度の増加をはかる。

3. 経営安定化を目指した取り組みの検討

経営安定化に向けた事業の整理、資金獲得、事業多角化についての具体的な方策を検討、実施していく。

4. 中期経営計画の周知と推進

中期経営計画は三者（日本協会事務局、地域組織、会員）が 3 つの柱についてそれぞれ取り組む内容だが、周知が不十分であることから、組織や会員への周知をはかるとともに、目標達成に向けた取り組みを推進していく。

Ⅳ. 事業

シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

<シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉シェアリングネイチャーの日 2014年10月19日（日）
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会
2014年6月6日（金）～8日（日） 福島県にて開催
- 03) 教員免許状更新講習
2014年8月6日（水）～8日（金） 東京都にて開催 教員免許状更新対象者向け
- 04) ネイチャーゲーム自然教室
- 05) シェアリングネイチャーセミナー
- 07) 講師派遣
- 08) 体験カード&シール発行
- 09) ネイチャーゲーム事業保険加入
- 10) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 11) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 12) 教材カタログの制作頒布
- 13) アクティビティ・教材コース開発認定委員会
- 14) 地方組織開催事業支援
- 15) 地域支援委員会
- 16) 中期経営計画推進委員会
- 17) 助成金を活用しての組織支援

- 18) 地方組織連絡会議
- 19) シェアリングネイチャー普及委員会

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌「シェアリングネイチャーライフ」発行
(スポーツ振興くじ助成金活用予定) 4回
- 02) 普及用パンフレット作成 (スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 03) 広報 (展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し)
- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援 (スポーツ振興くじ助成金活用予定)
- 05) 事例研究の募集と公開

＜シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成＞

【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座 5回×20名=100名
- 02) 都道府県協会主催リーダー養成講座 40回 (15回×12名/25回×15名) 555名
- 03) 課程認定校リーダー養成講座 25回×20名=500名
- 04) 出前 (旧名称クローズ) リーダー養成講座 10回×10名=100名
- 05) インストラクター認定講座 1回×10名=10名
- 06) 講座講師認定講座 1回×4名=4名
- 07) トレーナー認定講座 1回×1名=1名
- 08) 指導者養成委員会
- 09) 実践報告書添削
- 10) 登録システムの整備と運営
- 11) 指導者保険加入
- 12) コーディネーター認定審査

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー 1泊2日×2回 2泊3日×1回 連続セミナー×1回
※うち1回はシェアリングネイチャーを深める目的でのセミナーとして開催
- 02) インストラクター研修講座 1回×25名=25名
- 03) コーディネーター研修講座 2回×15名=30名
- 04) トレーナー研修講座 1回×28名=28名
- 05) 公認指導者向け情報誌「自然案内人」発行 1回
- 06) インストラクターニュースレター発行 2回
- 07) コーディネーターニュースレター発行 1回
- 08) メーリングリストの運用
 - ①組織のためのメーリングリスト (TNET)
 - ②インストラクターのためのメーリングリスト (INET)
 - ③コーディネーターのためのメーリングリスト (CNET)
 - ④講座講師のためのメーリングリスト (KNET)
 - ⑤トレーナーのためのメーリングリスト (JNET)
- 09) 地方組織開催研修会支援 (フォローアップセミナー等)
- 10) 表彰審査委員会
- 11) 組織運営のための資料集発行 1回
- 12) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度
- 13) ネイチャーゲーム研究集会 1回×30名=30名